

2025年大阪・関西万博に向けた 香川県版アクションプラン(実施計画)

<初版>

令和5年10月27日

このアクションプランは、現時点において香川県大阪・関西万博推進協議会員等が検討中の内容を幅広く掲載したものであり、掲載された内容は確定したものではなく、今後、各会員の事業の絞り込みや予算の確保、新たな取組みの追加などの検討状況に応じて改定・更新を行い、会員間で共有する。

『香川県版アクションプラン（実施計画）』について

1. 策定趣旨

- 大阪・関西万博の開催効果を将来に向けて最大限享受できるよう、県内の関係者が相互の取組みに係る情報や計画を共有し、連携を図るため、「[香川県版アクションプラン\(実施計画\)〈初版〉](#)」を策定。
- 次の2点に力点を置き、大阪・関西万博の会期前・会期中に様々な取組みを効果的に実施することが目的。
 - ① 本県の魅力や強みなどを万博会場内外でアピールする「[情報発信](#)」
 - ② インバウンドを含めた誘客促進や交流イベントの開催などによる「[交流拡大](#)」

2. 本アクションプランの構成（次の取組みを掲載）

[香川県大阪・関西万博推進協議会](#) [会員](#)及び[県内の各市町](#)が実施する取組み

[香川県大阪・関西万博推進協議会](#)の[趣旨に賛同する企業や団体](#)が実施する取組み

3. 今後の更新方針

- 本アクションプランは、[事業の進捗状況や新規事業の検討も踏まえながら、定期的に改訂・更新を行う](#)。そのため、現時点での取組みの概要を示したものであり、実際の事業については、各実施主体等において、経済性や事業効果、財政状況、事業の調整状況等を総合的に判断し、毎年度の予算編成を通じて決定する。
- 本アクションプラン〈初版〉は、今後、協議会構成団体などあらゆる主体による幅広い取組みを掲載することで、内容を充実させていく。

目次

3P	情報発信〈会場内〉	自治体催事へ出展
5P	情報発信〈会場内〉	テーマウィークへの出展
10P	情報発信	
13P	観光誘客の促進	
19P	県産品等の販路拡大	
22P	万博関連イベントの実施	
31P	交通アクセス対策	
33P	受入環境の向上	
40P	機運醸成等	

情報発信〈会場内〉 自治体催事へ出展

4 大阪・関西万博会場における自治体催事への出展事業

大阪・関西万博会場における自治体催事への出展事業

1 目的・ねらい

万博会場内で、香川県の魅力を、古・現代・未来の本県を体感できる演出を施すなどした展示や実演、ワークショップ、飲食、物販などを通じて、国内外からの来場者に向けてPRする。

2 事業概要

【R6年度】

- ・令和7年度の実施に向け、実施内容の検討や実施計画の策定、関係団体と調整
- ・プレイベントの実施や既存イベントとのコラボレーションの検討や、随時機運醸成に向けた広報や情報発信を実施

【R7年度】

- ・会場において香川県の魅力（食や伝統文化、瀬戸内海の多島美、アート・建築、瀬戸内国際芸術祭など）を効果的に発信
- ・飲食スペースで「香川県認定環境配慮モデル」のリサイクル認定商品「ミルクカートン再生キッチンペーパー」を使用

場所：メッセ会場（約600㎡）

出展期間：会期中の4日間



(イメージ)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
開催企画内容検討	←→ R5年4月～R6年3月		
開催に向けた準備・調整		←→ R6年4月～R7年3月	
広報・情報発信		←→ R6年4月～R7年10月	
万博会場での催事開催			←→ R7年4月～R7年10月

情報発信〈会場内〉 テーマウィークへの出展

- 6 大阪・関西万博会場におけるテーマウィークへの出展事業
- 7 大阪・関西万博会場におけるテーマウィークへの出展事業①
（「瀬戸内海国立公園映像展（仮）」）
- 8 大阪・関西万博会場におけるテーマウィークへの出展事業②
（かがわの里海パフォーマンス事業（仮）」）
- 9 大阪・関西万博会場におけるテーマウィークへの出展事業③
（エコアイランドなおしまPR事業（仮）」）

大阪・関西万博会場におけるテーマウィークへの出展事業

1 目的・ねらい

万博協会から示された8テーマのうちの「地球の未来と生物多様性ウィーク」において、香川県の発展と豊かで美しい自然瀬戸内海との共生に係る課題とその解決に向けた本県の取組みに関して、展示や体験等を通じて効果的に情報発信する。

2 事業概要

【R6年度】

令和7年度の実施に向け、実施内容の検討や実施計画の策定、関係団体との調整
また、テーマウィーク出展事業①～③の実施に向けた準備や既存イベントとのコラボレーションの検討、随時機運醸成に向けた広報や情報発信の実施

時期：令和6年通年

【R7年度】

大阪・関西万博会場におけるテーマウィークへの出展

場所：ギャラリー（約600㎡）

出展期間：会期中の4日間

（万博協会から示された8テーマウィークのうちの「地球の未来と生物多様性ウィーク」を希望）



（イメージ）

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
開催企画内容検討	←→ R5年4月～R6年3月		
開催に向けた準備・調整		←→ R6年4月～R7年3月	
広報・情報発信		←→ R6年4月～R7年10月	
万博会場でのTW開催			←→ R7年4月～R7年10月

大阪・関西万博会場におけるテーマウィークへの出展事業① (瀬戸内海国立公園映像展 (仮))

1 目的・ねらい

山から海に繋がる香川の自然の魅力を、高解像度カメラ、ドローン、ジオラマ、VR、高輝度プロジェクター等の活用により視覚に訴える映像展示を行い、海と生きる香川県の姿と課題解決への取組みを強く発信する。

2 事業概要

- ・山から海にかけての流れの中で、瀬戸内海国立公園、里海を含む全体としての魅力をPR
- ・香川の里海の風景（空から見る里海、海に関係する名所など）や、瀬戸内海国立公園の映像をPRする高品質な映像作品の作成・放映
- ・映像素材に海ごみを使用するなど、課題も提示

①企画・県内取材・撮影、ジオラマ設計等

②ジオラマ・映像・投影素材等作成

③大阪・関西万博展示

④県内施設へ移設展示 万博展示後、県内へ移設して展示



(イメージ)



3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①企画・県内取材・撮影、ジオラマ設計		←→	R6.5月- R7.3月頃
②ジオラマ・映像・投影素材等作成		←→	R6.6月-R7.3月頃
③万博会場での展示			←→ R7 TW開催期間
④県内へ移設展示			←→ R7.7月-10月

大阪・関西万博会場におけるテーマウィークへの出展事業② (かがわの里海パフォーマンス事業(仮))

1 目的・ねらい

パネルや工作物、VR機器などにより香川県の瀬戸内海国立公園や里海の魅力を発信する展示を行うとともに、ワークショップやショーなどの催しを開催することで人を呼び込む。

2 事業概要

- ・瀬戸内海国立公園、里海のパネルや工作物、VR機器等を設置し、魅力を発信する。
- ・香川の里海や海ごみをテーマとしてアート等を作成するワークショップを開催する。
(作成したアート等を海の課題解決に取り組む団体へ寄付、県内で展示等することでさらにPRする。)
- ・海ごみでアート作品を制作するショーや、里海をテーマにアート作品を制作するショーを開催し、制作過程の観覧とできあがった作品を通じて香川の里海とそれに係る取組みをPRする。



①企画、講師・演者等決定、パネル作成

②大阪・関西万博展示・開催

③アート寄付・展示等

(イメージ)



3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①企画、講師・演者等決定、パネル作成		←→	R6.6月-R7.3月頃
②万博会場での展示・開催			←→ R7 TW開催期間
③アート寄付・展示等			R7.10月以降 ←→

大阪・関西万博会場におけるテーマウィークへの出展事業③ (エコアイランドなおしまPR事業(仮))

1 目的・ねらい

瀬戸内海が抱える課題解決に向けた取組みをPRするため、「エコアイランドなおしま」にかかる事業紹介パネルの制作や、「エコTシャツアート展」のTシャツ展示などを実施する。

2 事業概要

- 大阪・関西万博会場で香川県が実施するテーマウィークにおいて、「エコアイランドなおしま」にかかる事業紹介のためのパネルの制作や、「エコTシャツアート展」のTシャツ展示などを実施する。

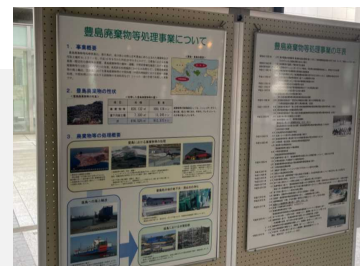
①「エコアイランドなおしま」にかかる事業紹介パネルの制作



②万博会場への搬入・展示



エコアイランドなおしまプラン



パネル展



なおしま環境フェスタ



エコTシャツアート展



エコTシャツアート展受賞作品(直島町長賞)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①製作発注		↔ R6.10頃	
②万博会場への搬入・展示			↔ R7 TW開催期間

情報発信

- 11 瀬戸内国際芸術祭2025の開催
- 12 大阪・関西万博を契機とした香川県に関する情報発信及び各種事業に関する広報

瀬戸内国際芸術祭2025の開催

1 目的・ねらい

「瀬戸内国際芸術祭2025」を大阪・関西万博と同時期の4月18日から11月9日まで、これまでよりエリアを広げて開催し、国内外に積極的な情報発信を行って万博来場者の本県への誘客を図る。

2 事業概要

「瀬戸内国際芸術祭2025」

会期 | 春会期：R7.4.18-5.25、夏会期：8.1-8.31、秋会期：10.3-11.9 計107日間

会場 | 直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島、犬島、沙弥島（春）、本島（秋）、高見島（秋）
粟島（秋）、伊吹島（秋）、さぬき市内※（夏）、東かがわ市内※（夏）、宇多津町内※（秋）
高松港周辺、宇野港周辺 ※エリア拡大箇所

【R6年度】

・作品展開や受入態勢の準備を進めながら、公式サイトやSNSで情報を発信する

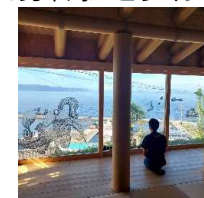
【R7年度】

・芸術祭を開催するとともに、適宜、イベント情報などを公式サイトやSNSで情報発信する

青木野枝「空の玉/寒霞溪」



大岩オスカー+坂 茂
「男木島パビリオン」



栗林隆「伊吹の樹」



大巻伸嗣「Liminal Air-core-1」

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
公式サイトやSNSでの情報発信	←————→		
芸術祭開催準備	←————→ R5年9月～R7年11月		
芸術祭開催	←————→ R7年4月～R7年11月		
万博会場での情報発信	←————→ R7年4月～R7年10月 (詳細未定)		

大阪・関西万博を契機とした香川県に関する情報発信及び各種事業に関する広報

1 目的・ねらい

万博を契機として、県民はもとより国内外の多くの人に、本県の魅力や万博に関する取組みに係る情報を発信することで、本県の知名度の向上やブランド力の強化、観光誘客の促進のほか、県民の万博への参画意識の高揚につなげる。

2 事業概要

- 香川県の観光情報の発信
 - ・首都圏や関西圏における交通機関等の広告や、ホテル等を活用したインバウンド客向け広報を実施
- 香川県を紹介する動画の制作
 - ・自治体催事やテーマウィークでの上映
 - ・関連事業（瀬戸内海国立公園指定90周年事業等）での上映
 - ・万博会期後も、県PR用動画として活用
- 香川県の万博関連事業に関する広報等（県万博特設ページ制作）
 - ・自治体催事やテーマウィークの出展内容の紹介
 - ・「県版アクションプラン（実施計画）」の紹介
 - ・県内及び大阪市内等で実施する万博関連事業（イベント等）の紹介
- 万博への期待感を高める取組み
 - ・SNSを活用した機運醸成に向けた情報発信（万博1年前、100日前など節目ごと）
 - ・公式キャラクター「ミャクミャク」の県内のイベント等への招へい



(イメージ)



3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
観光情報の発信		広報活動	広報活動
香川県を紹介する動画の制作		制作	万博等での活用
万博関連事業に関する広報等		広報・情報発信	
万博への期待感を高める取組み		SNSを活用した発信、「ミャクミャク」の招へい	

観光誘客の促進

- 14 大阪・関西万博を活用した観光誘客施策
- 15 神戸市・高松市・土庄町・小豆島町連携事業
- 16 万博来場者をターゲットとした県内誘客旅行商品造成事業
- 17 EXPO2025事業
- 18 SICS（瀬戸内アイランド・コンシェルジュサービス）実施事業

大阪・関西万博を活用した観光誘客施策

1 目的・ねらい

大規模な国際イベントの活用により、コロナ禍前以上の観光客数の増加と観光消費額の拡大を目指す。

2 事業概要

◆誘客プロモーション★

- ①周遊型旅行商品の造成・販売〈R6：モニターツアー、旅行商品の販売、R7：旅行の催行〉
 - ・国内外の旅行会社と連携した本県へ周遊できる付加価値の高い商品の造成・販売
 - ・団体・企業等と連携した国内外からの誘客を促進するプロモーション活動の推進
- ②観光誘客キャンペーンの開催〈R6：下半期、R7.5月〉
 - ・旅行商品の販売に合わせた国内外でのキャンペーンの開催

◆受入体制の整備

- ・市町や民間団体が実施する魅力的なコンテンツへの支援
- ・ガイド研修、通訳・翻訳サービスの充実、観光施設等におけるトイレの洋式化



(イメージ)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
周遊型旅行商品の造成・販売		R6下半期～モニターツアー・販売	R7.4月～旅行の催行
観光誘客キャンペーンの開催		R6下半期 観光キャンペーン	R7.5月 観光キャンペーン
コンテンツ支援、ガイド研修等		コンテンツ支援、受入環境の整備	コンテンツ支援、受入環境の整備

神戸市・高松市・土庄町・小豆島町連携事業

高松市・土庄町・小豆島町

1 目的・ねらい

「神戸市、高松市、土庄町及び小豆島町の連携・協力に関する協定」の座組で、万博を訪れる訪日客の2市2町への誘客を図る。

2 事業概要

○事業概要：欧米や訪日頻度の多い東アジア圏からインバウンド客の取り込みを強化するため、「神戸・小豆島・高松」ルートにおいて、4市町合同でのPR・商品造成を行う。

- ・令和5年度：台湾の旅行会社3社3名とメディア2社2名を招請し、4市町周遊ルートのFAMツアーを実施

◇R5.10.16～19実施

- ・令和6年度：神戸や小豆島、高松における「食」「自然」等を中心とした観光資源・体験を活かし、3市町を海路で繋ぐ周遊型旅行商品を造成する。

◇実施時期未定

- ・令和7年度：旅行商品販売（詳細未定）



3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
FAMツアー等	←→		
欧米旅行商品造成等		←→	
旅行商品販売等			←→

万博来場者をターゲットとした県内誘客旅行商品造成事業

1 目的・ねらい

例年、旅行業者等と連携して企画・実施しているツアー・体験プログラムにおいて、万博のテーマに沿った商品を新たに造成することにより、県内への誘客を図る。

2 事業概要

- ①例年どおりにツアー等の開催 <R5.11~>
- ↓
- ②万博のテーマに沿ったツアー等の企画・試行
市単独だけではなく、「東讃エリア観光振興連携」など広域的な
取組みも視野に検討。 <R6年度前半>
- ↓
- ③試行結果の検証・検討、ブラッシュアップ <R6年度後半>



◎大阪・関西万博期間中に万博テーマツアー・体験プログラムの実施 <R7.5~>

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①例年のツアー等開催	↔	<R5.11~>	
②万博のテーマに沿ったツアー等企画・試行		↔ <年度前半>	
③試行結果の検証、ブラッシュアップ			↔ <年度後半>
◎万博テーマツアー等の実施			↔ <R7.5~>

EXPO2025事業

1 目的・ねらい

大阪・関西万博を契機として海外富裕層向けの「食と観光」に特化した新商品と新サービスの開発を目的とする。地域パビリオンとして参加し、外国人観光客を小豆島へ誘致するため、「食と観光」をつなぐ「シェフインレジデンス」と「ダイニングアウト」を実施する。

2 事業概要

万博のテーマに沿った内容で

- ① テストイベントの実施 令和6年2月
- ② プレイメントの実施 令和6年7月～9月
- ③ ダイニングアウトの実施 令和7年4月～7月
事業費のソフト面については離島活性化交付金等活用予定



写真はイメージです

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
① テストイベントの実施	↔ R6.2頃		
② プレイメントの実施		↔ R6.7～9頃	
③ ダイニングアウトの実施			↔ R7.4～7頃

SICS（瀬戸内アイランド・コンシェルジュサービス）実施事業

日本旅行業協会中四国支部香川
地区委員会（JTB高松支店）

1 目的・ねらい

例年行っているSICSというチャーター船を活用した新しい瀬戸内の島旅の過ごし方を提供するというサービスに万博の要素を加えることで、関西からの賑わいを誘引する。

2 事業概要

- ①万博とタイアップしたSICSの実施（予定）
関西からのチャーター船 モニター実証を行う
＜R6.8-10頃＞
- ②万博期間中の商品造成の実施（予定）
SICSに万博のテーマに沿ったサステナブルの要素を
追加・修正
＜R7.3頃＞



Setouchi
Islands
Concierge
Service

3 工程表

◎大阪・関西万博期間中に関西からのチャーター船クルーズを実施
＜R7.5頃＞

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①万博タイアップしたSICSの実施		↔ R6.8-10頃	
②万博期間中の商品造成の実施			↔ R7.3頃
◎関西からのチャーター船クルーズを実施			↔ R7.5頃

県産品等の販路拡大

- 20 県産品の認知度向上や販路拡大・販売促進に向けた取組み
- 21 2025年大阪・関西万博での商機開拓

県産品の認知度向上や販路拡大・販売促進に向けた取組み

1 目的・ねらい

県産品の認知度向上、ブランド力の強化を図るため、県内や大阪市内等での県産品の効果的な情報発信等を行い、販路拡大・販売促進につなげていく。

2 事業概要

- 大阪市内等での県産品の販売
期間限定の県産品販売スペースを設置するなどして、香川の「食」や観光情報の発信等を行うことで、県産品の認知度向上やブランド力強化につなげる。
- 関西圏での「香川県フェア」開催
関西圏の外資系ホテル等のレストランにおいて「香川県フェア」を開催し、香川県産食材等の魅力発信を図るとともに、需要喚起を促す。
- 特別名勝栗林公園「栗林庵」での県産品の販売促進
県内でも交流人口の大幅な増加が見込まれるため、付加価値の高い商品の魅力を訴求するコーナーの設置や商品説明の多言語化など、利用者の利便性を高める。
- 訪日外国人等に向けた漆芸作品の魅力発信
香川漆芸の質の高さなどを外国人富裕層をターゲットにアピールし、その価値を見出してもらうため、県内や大阪市等のギャラリー等での作品展示や制作工程や道具類等を紹介する映像によるPRを行う。



(イメージ写真)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
大阪市内等での県産品の販売		企画検討 実施	
関西圏での「香川フェア」開催		企画検討	実施
「栗林庵」での県産品の販売促進		企画検討、実施	
漆芸作品の魅力発信		企画検討	実施

2025年大阪・関西万博での商機開拓

1 目的・ねらい

関西圏における販路開拓取組支援

2 事業概要

- (1) 関西圏の新需要に係る調査研究
国際的ビッグイベントである「2025年大阪・関西万博」を見据え、商機を見出す礎となるような情報を提供する講演会を開催した。
- (2) 関西市場での販路開拓及び海外展開等を視野に入れた商品開発並びに販路開拓
継続：新商品・新サービス開発支援事業の実施
新商品・新サービス開発支援事業（GROW UPプログラム）により、小規模事業者等の新商品等の販路開拓を支援した。
- (3) 部会・委員会を中心に「2025年大阪・関西万博」の近隣地域が取り組む需要取込のための諸施策について現地視察等の情報収集を行う。

3 機運醸成への具体的な取組み

時期	活動内容
令和4年5月30日	特別講演会「2025年大阪・関西万博への参加と県内への観光誘客について」
令和4年9月13日	サービス業部会主管全部会・委員会合同講演会「2025年大阪・関西万博開催を見据えた今後の景気展望について」
令和4～5年度	関西市場・海外展開を視野に入れた商品開発・販路開拓 ①セミナー（開催実績：R4年度／4回、R5年度／3回） ②個社支援（開催実績：R4年度／10社、R5年度／19社） ③展示会 参加・テストマーケティング（開催実績：R4年度／1回、R5年度／2回）
令和5年11月17日（予定）	GX推進委員会主管「脱炭素経営EXPO & 大阪・関西万博夢洲 視察見学会」
今後（随時）	機運醸成に向けた周知協力・情報発信活動を随時行う

万博関連イベントの実施

- 23 万博関連イベントの実施①
- 24 万博関連イベントの実施②
- 25 「さぬきの棚田20選」PR事業
- 26 デジZフェス！事業
- 27 ファクトリーツーリズム事業
- 28 万博とタイアップしたイベントの実施①
- 29 万博とタイアップしたイベントの実施②
- 30 SANUKIREMIX実施事業

万博関連イベントの実施①

1 目的・ねらい

大阪・関西万博及び瀬戸内国際芸術祭を契機に、「食」をテーマにしたイベント等を開催し、インバウンドをはじめとした誘客促進を図るとともに、本県の食材や食文化の魅力発信・消費拡大及び交流促進を図る。

2 事業概要

- 「さぬきマルシェ」の拡充
万博及び瀬戸内国際芸術祭の期間中に「ワールド」をテーマに県産食材を使用した世界の料理や加工品の提供を行うなど、内容を拡充して開催する。
※「さぬきマルシェ」は、毎月第3日曜日開催（荒天等の場合は次週に延期して開催）
- 香川県の「食」をテーマにしたイベント開催
県産食材やグルメ等「かがわの食」が一堂に集まるイベントを開催し、うどん打ち実演や伝統工芸のワークショップを行うなど「食」を中心とするイベントを開催する。
- 島をPRするイベント開催
香川県の離島の歴史や文化などの情報発信やワークショップ等の内容を充実・拡充し、離島の魅力をPRすることで、実際に島へ足を運ぶきっかけとする。



(イメージ写真)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
「さぬきマルシェ」の拡充		企画検討	出展者募集、情報発信、イベント開催
「食」をテーマとしたイベント		企画検討	出展者募集、万博・瀬戸芸期間中の土日2日間
島をPRするイベント開催		企画検討	情報発信、イベント開催

万博関連イベントの実施②

1 目的・ねらい

万博関連事業及び瀬戸内国際芸術祭県内周遊事業に位置付け、障害の有無にかかわらず、心の豊かさや相互理解をもたらす文化芸術の発表やスポーツ等を通じて、障害者の社会参加により、互いに個性を尊重し、いきいきと暮らせる共生社会の実現を目指す。

2 事業概要

- 「香川県障害者芸術祭」の開催
障害のある人とない人が一緒に楽しめる音楽やダンスの共同公演、アートの共同制作等を行う。
- 「ユニバーサルスポーツフェスティバル」の開催
障害のある人とない人が一緒に楽しめるユニバーサルスポーツフェスティバル（競技部門、ユニバーサルスポーツ体験部門、レクリエーション部門等）を開催する。



(イメージ写真)



3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
「香川県障害者芸術祭」の開催		実行委員会の開催	実施
「ユニバーサルスポーツフェスティバル」の開催		実行委員会の開催	実施

「さぬきの棚田20選」PR事業

香川県

1 目的・ねらい

香川県では、棚田を核とした地域活動や棚田の良好な景観を発信し、保全に向けた地域外からの支援につなげるとともに、地域活動の活性化を図るため、「さぬきの棚田20選」などをはじめとした情報発信や活動支援、人材育成などに取り組んでいる。

大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭の同時開催に合わせて、国内外から集まる観光客に向けて「さぬきの棚田20選」を発信し、認知度向上による関係人口の拡大を図り、棚田の保全活動支援につなげる。

2 事業概要

①棚田ライトアップ

②かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト



「さぬきの棚田20選」
森行の棚田（さぬき市）



棚田保全活動イメージ

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
① 棚田ライトアップ		R6.3 ↔	R6.11-R7.3 ↔
② かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト	R5.4-R5.12 ↔	R6.4-R6.12 ↔	R7.4-R7.12 ↔

25

デジZフェス！事業

1 目的・ねらい

令和4年度より実施している「デジZフェス！（読み：デジフェス）／<https://www.itc-zentsuji.jp/>」というイベントに万博の要素を加えることで、シティプロモーションや関係人口の増加を推進する。

2 事業概要

①旧善通寺偕行社（国の重要文化財）にて、デジZフェス！を開催する。

<R6.2頃>



②万博とタイアップした、デジZフェス！の開催 <R6.10頃>

③香川県の自治体催事会場にて、万博とタイアップした、デジZフェス！の開催と地場製品のPR

<R7.?頃>



3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
R5年度デジZフェス！を開催		↔ <R6.2頃>	
R6年度デジZフェス！を開催 (万博タイアップ)		↔ <R6.10頃>	
R7年度デジZフェス！を開催 (香川県自治体催事会場)			↔ <R7.?頃>

ファクトリーツーリズム事業

CRASSO実行委員会

1 目的・ねらい

ものづくりの聖地・地域全体の活性化 万博を契機とし国内外へ認知を広げる

2 事業概要

民間事業者が主催するファクトリーツーリズム事業を実施。手袋や革製品などの縫製技術をはじめとした地域のものづくりを体験・見学し、職人と交流しながら製造業の思いに触れることで実売に繋げていく。イベント開催によりものづくりの聖地を目指す。産業のみならず観光や飲食などの活性化にも繋げる。

- ①②イベント実施 R5.6.9-10 イベント実施済み
R5.11.23-25・R6 イベント実施予定
- ③万博との連携を目指す。万博と連携したイベントの実施。



3 工程表

項目	R5年度		R6年度	R7年度
①イベント実施	↔ 6/9-10	↔ 11/23-25		
②イベント実施		↔ R6時期未定		
③万博と連携した実施予定			↔ R7時期未定	

万博とタイアップしたイベントの実施①

1 目的・ねらい

例年開催されているイベントに万博の要素を加えることで、賑わいの創出と気運の醸成を図る。

2 事業概要

①例年どおりにイベントの開催
 (対象イベント)
 「UTAZU ALOHA NIGHT」 <R5.7月頃>
 「夏休みさいごの思い出UTAZU祭り」 <R5.8月頃>

↓

②万博とタイアップしたイベントの開催
 「ミヤクミヤクの招請」「万博PRブースの設置」など
 「UTAZU ALOHA NIGHT」 <R6.7月頃>
 「夏休みさいごの思い出UTAZU祭り」 <R6.8月頃>



➡ ◎大阪・関西万博期間中に万博とタイアップしたイベントの実施 <R7.7月頃>

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①イベントの開催	↔ R5.7、8月頃		
②万博タイアップイベントの開催		↔ R6.7、8月頃	
③万博タイアップイベントの開催			↔ R7.7、8月頃

万博とタイアップしたイベントの実施②

1 目的・ねらい

例年開催されているイベントに万博の要素を加えることで、賑わいの創出と気運の醸成を図る。

2 事業概要

①例年どおりにイベントの開催

(対象イベント)

「宇多津秋の大収穫祭」

<R5.11月頃>

「うたづの町家とおひなさん」

<R6.3月頃>



②万博とタイアップしたイベントの開催

「ミヤクミヤクの招請」「万博PRブースの設置」など

「宇多津秋の大収穫祭」

<R6.11月頃>

「うたづの町家とおひなさん」

<R7.3月頃>



3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①イベントの開催	↔ ↔		
②万博タイアップイベントの開催	R5.11月頃 R6.3月頃	↔ ↔	
		R6.11月頃 R7.3月頃	

SANUKIREMIX実施事業

日本旅行業協会中四国支部香川
地区委員会（JTB高松支店）

1 目的・ねらい

例年行っているSANUKIREMIXというイベントに万博の要素を加えることで、賑わいを誘引する。

2 事業概要

- ①例年どおりにSANUKIREMIX3の開催
<R5.11-12頃>
- ②万博とタイアップした県民気運醸成のための年間スタートアッププログラムを各市町で開催。SANUKIREMIX4の開催（予定）
<R6.4-10頃>



◎大阪・関西万博期間中に万博記念SANUKIREMIXを万博会場（R7.4-10月）で香川会場（SANUKIREMIX 5 / R7.11頃）の相互で実施
 →SANUKIREMIX 5 では、万博のテーマに沿った「共創」の要素を追加・修正

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①SANUKIREMIX3の開催	↔ R5.11頃		
②万博タイアップSANUKIREMIX4開催		↔ R6.4-10頃 ↔ R6.11頃	
◎万博記念SANUKIREMIXの実施			万博会場 R7.5~10月 ↔ 香川会場 R7.11頃 30

交通アクセス対策

32 都市間高速バスの万博会場への乗入れの働きかけ

都市間高速バスの万博会場への乗入れの働きかけ

1 目的・ねらい

香川県へ来県する手段の1つとして既存の高速バス路線を万博会場に延伸することにより、万博会場と香川県の直行便運行を目指す。

2 事業概要

高松と大阪・神戸を結ぶ高速バスの万博会場への乗入れに係る関係者からの情報収集を行うとともに、事業者に対して万博会場への乗り入れの働きかけを行う。

(令和6年度)

- ・高速バス運行会社との意見交換、延伸等に係る働きかけ
- ・会場バスターミナルの仕様等に係る万博協会からの情報収集
- ・高速バス利用に係る情報発信

(令和7年度)

- ・来場者への情報発信等



(イメージ)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
意見交換、働きかけ		R6.4-R7.3	
情報収集		R6.4-R7.3	
情報発信等		R6.4-R8.3	

受入環境の向上

- 34 大阪・関西万博を活用した観光誘客施策【再掲】
- 35 外国人観光案内所運営事業
- 36 県有施設の受入環境整備
- 37 公共交通利便性・満足度向上事業
- 38 かがわの農泊地域支援事業
- 39 観光振興シェアサービス事業

大阪・関西万博を活用した観光誘客施策【再掲】

1 目的・ねらい

大規模な国際イベントの活用により、コロナ禍前以上の観光客数の増加と観光消費額の拡大を目指す。

2 事業概要

◆誘客プロモーション

- ①周遊型旅行商品の造成・販売〈R6：モニターツアー、旅行商品の販売、R7：旅行の催行〉
 - ・国内外の旅行会社と連携した本県へ周遊できる付加価値の高い商品の造成・販売
 - ・団体・企業等と連携した国内外からの誘客を促進するプロモーション活動の推進
- ②観光誘客キャンペーンの開催〈R6：下半期、R7.5月〉
 - ・旅行商品の販売に合わせた国内外でのキャンペーンの開催

◆受入体制の整備 ★

- ・市町や民間団体が実施する魅力的なコンテンツへの支援
- ・ガイド研修、通訳・翻訳サービスの充実、観光施設等におけるトイレの洋式化



(イメージ)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
周遊型旅行商品の造成・販売		R6下半期～モニターツアー・販売	R7.4月～旅行の催行
観光誘客キャンペーンの開催		R6下半期 観光キャンペーン	R7.5月 観光キャンペーン
コンテンツ支援、ガイド研修等		コンテンツ支援、受入環境の整備	コンテンツ支援、受入環境の整備

外国人観光案内所運営事業

1 目的・ねらい

外国人観光客が安心して快適に県内を観光できるよう、多言語で対応可能な観光案内を行う。

2 事業概要

- ・ J R 高松駅において、観光客の利便性の向上等を図るため、多言語（英語、中国語、韓国語）にて対応し、観光案内、交通機関等の各種案内に関する情報を提供する観光案内所業務を実施する。
- ・ 令和6年3月の J R 高松駅新駅ビル完成予定に伴い、同観光案内所をリニューアルし、香川県を訪れるインバウンドの回復のほか、2025年の瀬戸内国際芸術祭2025や大阪・関西万博に伴う国内外からの観光客の増加を見据え、旅行者目線に立った利便性の高い観光案内業務の充実強化を図る。



イメージ図

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
多言語での観光案内業務	R5.4月～		
観光案内所の移設・リニューアル	R5.4月～R6.3月		

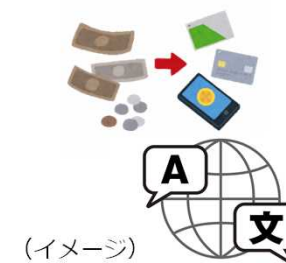
県有施設の受入環境整備

1 目的・ねらい

国内外から本県への観光客等の増加が見込まれる2025年に向け、県有施設の魅力と利便性を高めるため、情報発信ツールの充実や来場者の利便性の向上につなげるための取組みを行う。

2 事業概要

- 特別名勝栗林公園の魅力向上
国内外の多様な来園者に対応するため、映像による魅力発信のほか、DX化や多言語化、キャッシュレス化等を進め、来園者の利便性と満足度の向上につなげる。
- 県有文化施設の利便性向上
瀬戸内海歴史民俗資料館、県文化会館、東山魁夷せとうち美術館、漆芸研究所において、多言語化、キャッシュレス化、Wi-Fi環境の整備を進める。
- 東山魁夷せとうち美術館開館20周年記念
開館20周年を記念し、特別展の開催や案内看板等の整備を行う。
- 瀬戸内海歴史民俗資料館の魅力向上
動画やHP等での魅力発信のほか、1970年大阪万博にちなんだ展示の企画、夜間開館等による特別な体験を提供する。



(イメージ)



3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
栗林公園の魅力向上		企画検討、実施	DX化で得られたデータの分析等
県有文化施設の利便性向上		企画検討、実施(各施設随時)	
東山魁夷せとうち美術館開館20周年記念		企画検討	特別展実施(春・秋)
瀬戸内海歴史民俗資料館の魅力向上		企画検討	実施

公共交通利便性・満足度向上事業

1 目的・ねらい

大阪・関西万博を契機とした本県への観光客等の受入環境整備として、キャッシュレスの整備を促進する。

2 事業概要

○事業概要

- ・大阪・関西万博を契機とした本県への観光客等の受入環境を整備するため、国内外からの観光客が多く利用する県内の公共交通機関において、運賃決済のためのクレジットカードのタッチ決済端末導入を促進する。



(イメージ)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
整備		R6.4-12頃	
広告		R6.7-R7.3頃	
運用		R6.7頃～	

かがわの農泊地域支援事業

1 目的・ねらい

大阪・関西万博開催を契機に、農泊及びグリーン・ツーリズム体験施設の受入体制強化と情報発信に取り組み、県内の農山漁村地域と都市住民の更なる交流を図る。

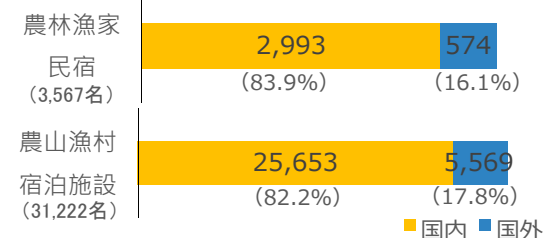
2 事業概要

- ① 農泊、グリーン・ツーリズムに関するフェア
- ② 農泊、グリーン・ツーリズム実践者・開業予定者向けセミナー
- ③ 農林漁家民宿開業に向けた先進地視察会
- ④ モニター体験企画
- ⑤ 農泊、グリーン・ツーリズムに関する情報発信
- ⑥ 農泊、グリーン・ツーリズム実践者支援

(イメージ写真)



防災カーテン・火災報知器を設置



国内外宿泊者数の内訳 (R4年度)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
① フェア開催		R6.3	R6.4-R8.3
② セミナー開催			R6.4-R8.3
③④ 先進地視察会、モニター体験	R5.6 R5.7 R5.11 R5.12		R6.4-R8.3
⑤ 情報発信	R5.10-R6.1		R6.4-R8.3
⑥ 実践者支援	R5.4-R6.3		R6.4-R8.3

38

観光振興シェアサービス事業

1 目的・ねらい

東かがわ市内に点在する観光資源、ものづくり工場、飲食を結びつけ、観光振興を図る

2 事業概要

東かがわ市内に点在する観光資源、ものづくり工場、飲食を結びつけ、「市内周遊を促す電動レンタサイクル等の二次交通の環境整備」や、「ファミリー層向け体験型観光商品の企画」等を通じて、産業振興や地域活性化へとつながる観光を推進することを目的とするもの。

- ① レンタル・シェアサービスの提供
R5年度実装予定（R6年度～R7年度は実施内容未定）
- ② 観光商品の企画・実行
R5年度実装予定（R6年度～R7年度は実施内容未定）

環境に配慮したシェアリング事業の展開による持続可能な東かがわ市観光振興プラン

【展開イメージ】

① ランプロファイヤ岩脈 ② しろとり動物園
③ 白鳥神社 ④ マーレリッコ
⑤ 引田城跡 ⑥ 讃州井筒屋敷
⑦ 流岸アート ⑧ 寶山温泉

愛される、安全・安心で暮らしやすい地域をともに創る事業

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
① レンタル・シェアサービスの提供	←→	←→ R6年度～R7年度は実施内容未定	←→
② 観光商品の企画・実行	←→	←→ R6年度～R7年度は実施内容未定	←→

機運醸成等

機運醸成

- 41～43 経済団体等の機運醸成に向けた取組み
- 44 TEAM EXPO 2025（共創パートナー）の活動
- 45 万博見学ツアー造成事業
万博レガシー
- 46 空飛ぶクルマ実装促進事業
- 47 IoTを活用した牡蠣養殖による水産業持続的発展事業
教育活動
- 48 大阪・関西万博参加促進事業（仮）

大阪・関西万博の機運醸成への取組み

1 目的・ねらい

香川経済同友会会員に対して大阪・関西万博の情報発信等により機運醸成を図る。

2 事業概要

- ①関西経済同友会を中心として、全国各地の経済同友会と連携し、「大阪・関西万博」に関する情報収集を継続的に実施する。（関西経済同友会：「大阪・関西EXPO委員会」を設置）
- ②香川経済同友会全会員に対して「大阪・関西万博」の機運醸成を図るため、メールニュースを活用したタイムリーな情報発信を継続的に実施する。
- ③講演会や会議体での機運醸成に向けた周知・情報発信活動を適宜実施する。（詳細は以下のとおり）

3 講演会や会議体での機運醸成に向けた周知・情報発信活動

周知時期	活動内容
2022年5月31日	令和4年度通常総会にて講演会を開催 演題：「大阪・関西万博の最新動向と多様な参加方法について」 講師：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 理事副事務総長 櫛 真夏氏
2023年9月15日	関西経済同友会大阪・関西EXPO委員会主催のオンライン講演会を全会員に案内 演題：「大阪・関西万博における催事の最新動向」 講師：大阪・関西万博 催事企画プロデューサー 小橋 賢児氏
今後（適宜）	講演会の案内、正副代表幹事会など会議体での周知・情報発信活動を適宜実施

大阪・関西万博の機運醸成事業

1 目的・ねらい

大阪・関西万博に対する四国経済連合会会員の認知度を高めることで機運醸成を図る。

2 事業概要

- 「大阪・関西万博」に対する四国経済連合会の会員企業の認知度を高めるため、万博開催前〇日という節目などでの周知を実施している。（下表参照）
- 加えて、四国経済連合会の会報（四経連会報）に、2023年9月号からロゴマークを掲載し、認知度の向上の一助としている。（右図①参照）
- 10月13日、当会 常任理事会において、2025年日本国際博覧会協会 副会長・理事、機運醸成委員会 委員長の松本正義氏（関西経済連合会会長）に万博の機運醸成に向けた講話をいただいた。
 なお、講話とその後の万博公式キャラクター「ミヤクミヤク」との記念撮影はマスコミ公開とし、テレビ・新聞で報道された。（右図②参照）

①



会報への掲載

②



常任理事会の様子

3 機運醸成に向けたホームページでの周知活動

周知時期	件名
2022年7月8日	大阪・関西万博1000日前を契機としたプロモーション活動へのご協力をお願い
2023年3月27日	「大阪・関西万博2年前プロジェクトへ」のご協力について（依頼）
2023年7月31日	2025年大阪・関西万博に向けた全国的な機運醸成等へのご協力をお願い

万博の機運醸成に向けた取組

1 目的・ねらい

万博を契機とした四国への誘客・集客、地域活性化に向け、万博に対する関心や参画意識の向上を目指す。

2 取組概要・時期

① 四国局機運醸成活動

特別仕様ナンバープレートへの変更（局車）、万博仕様名刺の活用、MV・動画の活用、HPへのバナー掲載、局職員（有志）の万博ポロシャツ着用、自治体・関係機関への周知活動、イベントでのPR活動（機運醸成グッズ製作・ミヤクミヤクの招聘（予定））等

② 説明会の開催

最新動向等の情報提供（令和5年5月31日、8月28日実施。随時開催予定。）

③ 関連プロジェクトの推進

地域一体型オープンファクトリー、地域ブランド事業の実施 等

④ 経済局等における連携

経済局瀬戸内ブロック会議（令和5年6月29日実施）において連携した取組等を検討、また、博覧会協会（令和5年6月22日実施）、内閣官房国際博覧会推進本部事務局（令和5年7月14日実施）等の関係機関との意見交換を実施 等



本文へ | サイトマップ | お問い合わせ | 文字サイズ | 印刷 | 検索

お知らせ | 施策別ページ | 統計 | イベント | 公募 | 調査 | 政策全般 | 四国経済産業局

大阪・関西万博
2025年4月13日開催



OSAKA KANSAI JAPAN
EXPO
2025



※外部サイトに接続します

©Expo 2025

提供：2025年日本国際博覧会協会

四国経済産業局HPへのバナー掲載（令和5年4月24日実施）



局車ナンバープレートの仕様変更
（令和5年3月24日実施）



説明会におけるMV・動画の活用
（令和5年4月20日実施
金融機関向け施策説明会の様子）

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
① 四国局機運醸成活動	→ - R7.10頃		
② 説明会の開催	↔ R5.5 ↔ R5.8 ↔ R5.11-R6.4頃 ↔ R6.7-10頃		
③ 関連プロジェクト	→		
④ 経済局等における連携	↔ 局会議 ↔ R5.6 ↔ 博覧会協会 ↔ 内閣官房 ↔ R5.7	↔ 局会議 ↔ R6.予定	

TEAM EXPO 2025（共創パートナー）の活動

1 目的・ねらい

四国の魅力発信等を目的とした「共創チャレンジ」を支援・創出することにより万博開催と地域での動きをリンクさせ、万博来場者を四国へ誘客するなど地域活性化を図る。

2 事業概要

○TEAM EXPO 2025に参画

・令和4年9月8日に四国で初めて「共創パートナー」として登録。

○取組方針

・万博開催を四国の活性化に活用するため、広く共創チャレンジのPRを行うと共に、SDGsと関連した以下の取組等について、個別に登録を打診。

- ①自然、文化を活用した体験メニュー、商品開発による地域活性化
- ②カーボンニュートラルやデジタル技術等、イノベーションの加速化
- ③万博に関連する自治体や地域のイベント開催

・併せて個別案件のフォローを実施（プロジェクトメイクのきっかけづくり、経済産業省施策の紹介、PRの場の提供など）



万博を四国の活性化に活用しよう！

(1)SDGs、Society5.0をコアとしたテーマからの広がり、(2)四国全域をパビリオンとする空間的広がり、(3)開催前、開催後も四国の活性化に寄与し続ける時間的広がりという3軸を基本方針とし、万博開催を四国の活性化に活用するため、自然や文化、地域資源を素材とした体験メニューの達成、商品開発による地域活性化、カーボンニュートラルやデジタル技術、次世代モビリティなどのイノベーションの加速化に向けた取組を支援する。万博開催と地域での動きをリンクさせることで、万博来場者の四国への誘客など万博開催による波及効果を四国の活性化に結び付ける。

共創パートナー登録（令和4年9月8日実施）【出展：2025日本国際博覧会協会HPより】

大阪・関西万博に関する説明会開催
(令和5年8月28日実施 自治体、金融機関等に向けたオンライン説明会の様子)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①共創チャレンジの創出・支援			- R7.10頃
②個別案件のフォロー			- R7.10頃

万博見学ツアー造成事業

全国旅行業協会香川県支部

1 目的・ねらい

県民対象に万博日帰りツアー造成、催行して万博機運を高め、合わせて香川県内着地型旅行商品のPRをする。

2 事業概要

- ①企画プロジェクトチームの立上、企画会議の開催 R5.10～R6.3頃
- ↓
- ②観光事業者との意見交換、現地視察 R6.4～8頃
- ↓
- ③広報活動、モニターツアーの実施 R6.9～12頃
- ↓
- ④広報活動、万博見学ツアーの実施 R7.5～9頃

大阪・関西万博開催期間中に
ANTA会員取扱特別ツアーの実施
(R7.5～9頃)

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①企画プロジェクトチーム立上、企画会議開催	←→	R5.10～R6.3頃	
②観光事業者との意見交換、現地視察		←→ R6.4～8頃	
③広報活動、モニターツアーの実施		←→ R6.9～12頃	
④広報活動、万博見学ツアーの実施			←→ R7.5～9頃

空飛ぶクルマ実装促進事業

1 目的・ねらい

大阪・関西万博を契機として、本県における空飛ぶクルマの展開の促進と社会受容性の向上を実現する。

2 事業概要

○「空飛ぶクルマ」の展開の促進

瀬戸内海に面し温暖な気候に恵まれている本県は、「空飛ぶクルマ」の導入に適した場所であると考えられるため、「空飛ぶクルマ」の活用が本県で進むよう、香川版官民協議会における意見交換等により、「空飛ぶクルマ」に関する理想像や具体的な用途、問題意識等を把握しながら、運航事業者等に県内での展開を促す

○社会受容性向上の取組み

「空飛ぶクルマ」という新しい技術の導入については、県民や地域社会の理解や賛同を得て、受け入れられていくことが重要であるため、機体開発メーカーなどの協力も得ながら、「空飛ぶクルマ」のある未来の社会像などについて広く周知する情報発信等を行う

空飛ぶクルマのイメージ（機体開発メーカー提供）



©株式会社SkyDrive

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
空飛ぶクルマの展開の促進		← R6.5-R8.3 →	
社会受容性の向上		← R6.5-R8.3 →	

IoTを活用した牡蠣養殖による水産業持続的発展事業

1 目的・ねらい

経験がなくてもできる「牡蠣養殖」を事業化し、新産業の創出を目指す

2 事業概要

- データ連携を活用した牡蠣の試験養殖を、ハマチ養殖発祥の地である東かがわ市の安戸池で実施する。
- 国の令和4年度2次補正予算「デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）」の採択事業。具体的には、「スマート養殖システムによる牡蠣養殖」として、人工三倍体種苗を養殖カゴで育てるシングルシード方式を採用、環境データを収集・分析し、最適な養殖作業の実現を図る。
- 「海洋モニタリングシステムによる環境負荷の軽減」として、牡蠣養殖による水質浄化作用を数値化し環境に低負荷な養殖につなげる。この取組みは、万博のめざすSDGs達成に資する取組みであり、万博のテーマ事業の一つ、「いのちを育む」とも親和性が高い。
- 2025年の万博のにぎわいを地域へ誘引することもめざし、牡蠣を使った新しいお土産の開発などを行う。

IoTを活用した牡蠣養殖による東かがわ市水産業持続的発展事業 しごとをつくり、安心して働ける環境を創る事業

安戸池（香川県東かがわ市引田）は世界で初めてハマチ養殖の事業化に成功した「ハマチ養殖発祥の地」。その安戸池で、データ連携を活用したスマート水産業「牡蠣養殖」の試験養殖を実施。安戸池外への展開につなげ養殖業の生産性向上と環境負荷の軽減との両立を図る。獲得したノウハウを市内漁業者に共有することに加え、水産物の加工や販売を支援し、漁業者の所得向上と年齢のバランスのとれた漁業就業構造を達成し、より持続可能な水産業を目指す。

【展開イメージ】

【スマート牡蠣養殖システム】

- 三倍体種苗をカゴで養殖
- IoTセンサーでデータの収集・解析
- アプリで最適作業を提案

【海況モニタリングシステム】

- IoTセンサーで環境モニタリング
- 漁業者の端末で閲覧可能

出典：国土地理院 地図・空中写真閲覧サービス

3 工程表

項目	R5年度	R6年度	R7年度
①IoTを活用した牡蠣の試験養殖	↔		
②牡蠣養殖の事業化	← 実施内容未定 →		
③環境データの計測	↔ ← R6年度～R7年度は実施内容未定 →		

大阪・関西万博参加促進事業（仮）

1 目的・ねらい

世界とのつながりなくして地域の産業や経済、生活は成り立たなくなっている中、子どもたちが大阪・関西万博に訪れることで、県教育基本計画に掲げる「グローバル人材の育成」に資する国際理解教育の推進や「課題解決能力の育成」に寄与する課題解決型学習の推進などにつなげる。

2 事業概要

子どもたちが、大阪・関西万博を訪問し、「いのち輝く未来社会のデザイン」を体感・理解することは、県教育基本計画の基本理念である「郷土を愛し 夢と志を持って 自ら学び 歩み続ける人づくり～自立・協働・創造を支える香川の教育～」の推進につながることから、学校教育活動として大阪・関西万博への参加を促進し、新しい価値観に触れる機会を創出する。



大阪・関西万博に向けたロードマップ

情報発信	2023(令和5)年度									2024(令和6)年度									2025(令和7)年度								
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
自治体催事への出展<会場内> (施設名:メッセ)	企画書の作成、万博協会への提出(※提出期限:11/17) 日程決定 関係者との調整、実施計画の検討									開催に向けた万博協会、県内関係者等との調整 香川県の自治体催事の名称公募(詳細時期未定) 機運醸成のための情報発信									万博会場での実施(実施時期未定)								
テーマウィークへの出展<会場内> (施設名:ギャラリー)	企画書の作成、万博協会への提出(※提出期限:11/17) 日程決定 関係者との調整、実施計画の検討									開催に向けた万博協会、県内関係者等との調整 機運醸成のための情報発信									万博会場での実施(実施時期未定)								
情報発信<会場外>	SNSやHP、インフルエンサー等を活用した観光情報や食に関する情報発信									「バーチャル万博」を活用した情報発信の検討、万博協会との調整									「バーチャル万博」を活用した情報発信								
交流拡大	2023(令和5)年度									2024(令和6)年度									2025(令和7)年度								
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
観光誘客の促進	企画立案、取組み内容の検討 周遊型旅行商品の造成、販売 広域連携DMOとの連携									企画立案、取組み内容の検討 周遊型旅行商品の造成、販売 観光誘客キャンペーンの実施 広域連携DMO等との連携によるプロモーション 万博+観光ポータルサイトの活用																	
県産品の販路拡大<大阪市内等>	企画立案、取組み内容の検討									企画立案、取組み内容の検討 大阪市内等での県産品の宣伝・販売促進 ホテル等での県産食材を使用した「香川フェア」の開催 地場産品、伝統的工芸品の魅力発信、販路拡大																	
万博関連イベントの実施	企画立案、取組み内容の検討									企画立案、取組み内容の検討 関係者との調整									万博会場に合わせた既存イベントの実施 県産品・食イベントの実施								
交通アクセス対策	万博協会や交通事業者等からの情報収集、検討																										
受入環境の向上	企画立案、取組み内容の検討 多言語化やトイレ洋式化等の推進																										
機運醸成等	SNS、ポスター、カウンタウンボード等による情報発信 「TEAM EXPO 2025」への登録促進 学校での「EXPO教育プログラム」の活用									万博協会等との連携事業の実施 香川県の自治体催事の名称公募(詳細時期未定)																	
推進体制等	2023(令和5)年度									2024(令和6)年度									2025(令和7)年度								
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
推進本部 推進協議会	推進本部(第1回) 推進協議会(第1回) 推進本部(第2回) 推進協議会(第2回) 推進本部(第3回) 推進協議会(第3回) 香川県版アクションプラン(実施計画)策定<初版>、以後更新																										
県内の動き										県立アリーナ開業(R7.3月)									春 4.18-5.25 瀬戸内国際芸術祭2025 東会期 8.1-8.31 秋会期 10.3-11.9								